

令和 8 年 10 月 14 日

山梨県防災局防災危機管理課 課長 村松 達也

電話:055-223-1431 (内線 2501)

総合防災政策室 室長 齋藤 宏太郎

電話:055-223-1560 (内線 2512)

消防保安課 課長 浅川 豪

電話:055-223-1430 (内線 2530)

報道関係者各位

各種防災訓練の実施について

防災局では令和 8 年 10 月 20～22 日の 3 日間、次のとおり各種訓練を実施しますので、取材をご検討くださいますようお願いいたします。

なお、各訓練の詳細及び取材案内については、別紙を御参照ください。

【訓練概要】

①林野火災対応総合合同訓練（消防保安課所管）

日時：令和 8 年 10 月 20 日（火）13:00～16:30

場所：殿原スポーツ公園（山梨県南巨摩郡富士川町最勝寺 2890 番地）

内容：① 林野火災発生時の初動対応及び県リエゾン派遣訓練

② 消防本部への広域応援要請及び自衛隊への派遣要請訓練

③ 県が整備した林野火災対応資機材の搬送・活用訓練

④ 消防防災航空隊ヘリコプター「あかふじ」による消火薬剤散布訓練
（国の実証事業）

⑤ ドローンを活用した熱源探査訓練

②富士山噴火を想定した図上訓練（防災危機管理課所管）

日時：令和 8 年 10 月 21 日（水）9:00～11:45

場所：県防災新館 406～407, 409～412 会議室

内容：富士山で噴火が発生した場合における県災害対策本部の対応能力の向上及び関係機関との連携強化を図るため、噴火警戒レベルの引上げから噴火発生までを想定した図上訓練を実施。

③富士山噴火時における外国人観光客の超広域避難具体化研究ワーキンググループ

（総合防災政策室所管）

日時：令和 8 年 10 月 22 日（木）10:00～12:00

場所：富士河口湖町役場 1 階コンベンションホール 1（山梨県南都留郡富士河口湖町船津 1700 番地）

内容：本年 7 月 2 日に設置した「大規模災害時における外国人観光客の超広域避難具体化研究会」の取組の一環として、図上演習を実施する。関係機関が一堂に会し、富士山噴火等の大規模災害時における外国人観光客の広域避難に係る課題や対応方策を具体的に検証し、今後予定している実動訓練につなげる。

林野火災対応総合合同訓練の実施について

山梨県では、本年1月に発生した戦後最大となる扇山林野火災を教訓に、大規模林野火災への対応に県が主体的に関与し、地域の消防本部が現場の消火活動に最大限注力できる体制の構築を進めています。

このたび、その実効性を高めるため、消防庁、自衛隊、県下消防本部、消防団等の関係機関が参加する「林野火災対応 総合合同訓練」を県が初めて主催します。

本訓練では、県が主体となって、県リエゾンの派遣、消防本部への広域応援要請、自衛隊への派遣要請、県整備資機材の搬送・活用、ドローンによる熱源探査などを実施します。

併せて、消防防災航空隊ヘリコプター「あかふじ」による消火薬剤のダミー剤(※)散布を行い、国と連携して実証事業を実施します。

本訓練を通じ、県の調整機能と関係機関との連携を実践的に検証し、大規模林野火災へのより迅速かつ効果的な対応体制の構築につなげます。

※実災害で活用される消火剤と異なり消火性能はないが、消火剤と同じく粉末状で、水と混合した際に粘度を有するものを使用。

■実施内容

- ① 林野火災発生時の初動対応及び県リエゾン派遣訓練
- ② 消防本部への広域応援要請及び自衛隊への派遣要請訓練
- ③ 県が整備した林野火災対応資機材の搬送・活用訓練
- ④ 消防防災航空隊ヘリコプター「あかふじ」による消火薬剤散布訓練(国の実証事業)
- ⑤ ドローンを活用した熱源探査訓練

■実施日：令和8年10月20日(火)13:00～16:30

※雨天決行

■実施場所：殿原スポーツ公園(山梨県南巨摩郡富士川町最勝寺 2890 番地)

■取材について

- ・取材を希望される場合は、10月16日(金)17時までに、別紙申込書を消防保安課までご提出ください。
- ・訓練終了後、消防保安課長が質問等に対応します。

■備考

安全確保のため、ヘルメット・長袖・長ズボンの着用にご協力ください。

当日連絡先 消防保安課 浅川 TEL：090-8897-4625

宛先:防災局消防保安課 消防指導担当
F A X :055-223-1429
メール:shobo@pref.yamanashi.lg.jp

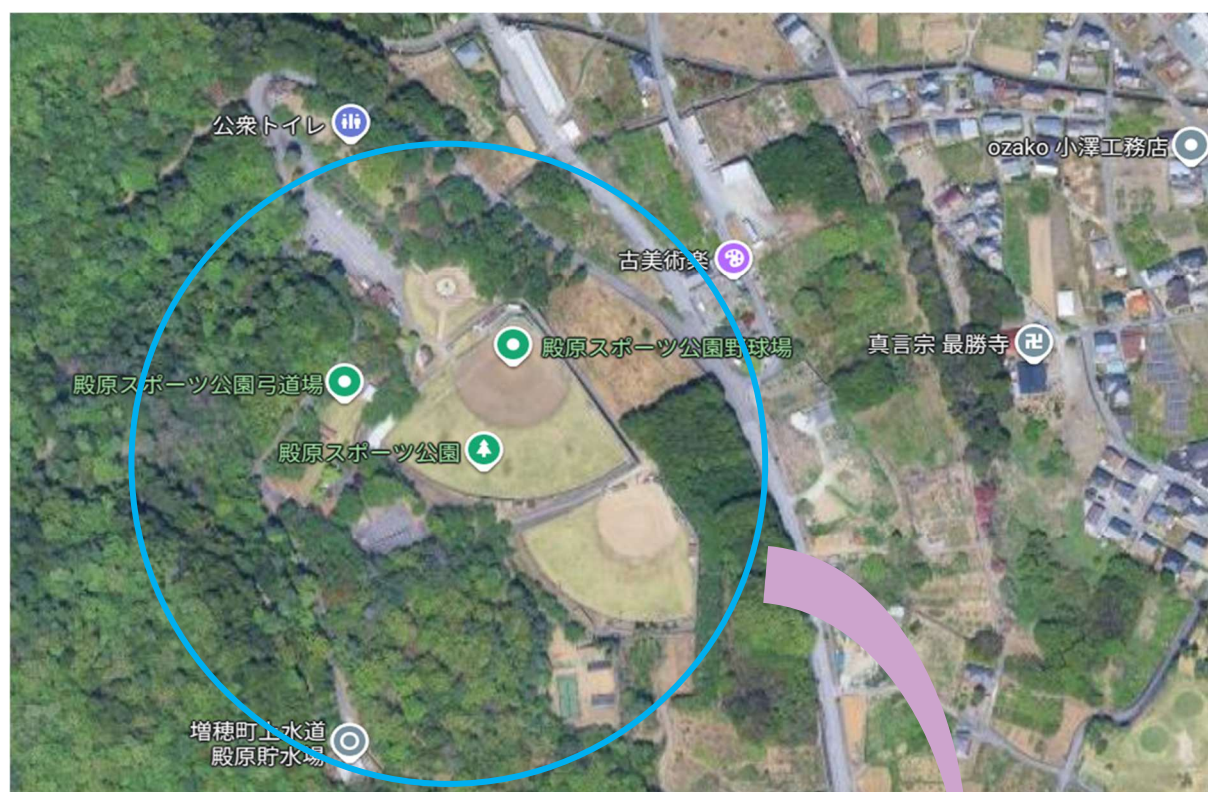
林野火災対応 総合合同訓練の実施について

取材申込書

報道機関名	
取材記者氏名 連 絡 先 (電話番号)	

10月16日(金)17時までにお申し込みをお願いします。

訓練会場：富士川町 殿原スポーツ公園（南巨摩郡富士川町最勝寺 2890 番地）



※12:30から訓練概要の説明を行いますので、上記の訓練概要説明場所にご集合ください。

令和８年度富士山噴火を想定した図上訓練の実施について

富士山で噴火が発生した場合における県災害対策本部の対応能力の向上及び関係機関との連携強化を図るため、噴火警戒レベルの引上げから噴火発生までを想定した図上訓練を、次のとおり実施します。

１ 日時等 令和８年１０月２１日（水）９：００～１１：４５
（図上訓練会場：県防災新館４０６～４０７、４０９～４１２会議室）

２ 訓練参加者（約１５０人）
県、警察本部、消防、自衛隊、甲府地方気象台、国土交通省富士砂防事務所

３ 訓練想定
富士山において噴火警戒レベル３が発表されたことを受け、災害警戒本部を設置。その後、噴火警戒レベル４への引上げに伴い、災害対策本部へ体制を移行。さらに噴火の発生及び噴火警戒レベル５への引上げを受け、関係機関と連携しながら、被害状況の確認、情報共有、応急対応方針の検討などを実施する。

４ 訓練内容

時間		実施項目
9:00～11:15	135 分	ロールプレイング方式の図上訓練 ・フェーズ１：噴火警戒レベル３ ・フェーズ２：噴火警戒レベル４ ・フェーズ３：噴火発生及び噴火警戒レベル５ ※取材エリアあり
11:15～11:30	15 分	統括部班長会議
11:30～11:45	15 分	訓練振り返り、講評 等

※取材を希望される際は、８：３０～８：４５までの間に防災新館４０８会議室にて受付をお願いします（取材エリアは２箇所設定。別添図面参照）。

※訓練終了後、防災危機管理課長、火山防災対策室長が取材等に対応します。

※県内に大雨警報等が発表された場合などは、訓練を中止する場合があります。

（担当者）防災局防災危機管理課 渡辺 電話 055-223-1431（内線 2506）



**大規模災害時における外国人観光客の超広域避難具体化研究会
富士山噴火時における外国人観光客の
超広域避難具体化研究ワーキンググループの開催**

この度、山梨県（知事：長崎幸太郎）は、内閣府や各国大使館、関係機関とともに令和8年10月22日（木）10時から、富士河口湖町役場1階コンベンションホール1（山梨県南都留郡富士河口湖町船津1700番地）にて「富士山噴火時における外国人観光客の超広域避難具体化研究ワーキンググループ」を開催いたします。

今回のワーキンググループは、本年7月2日に設置した「大規模災害時における外国人観光客の超広域避難具体化研究会」の一環として開催するもので、主に図上演習を目的に実施します。今後予定している実動訓練につなげるため、関係機関が一堂に会し、富士山噴火などの大規模災害時における外国人観光客の広域避難の課題や対応方策を具体的に検証します。外国人観光客の超広域避難の具体化に向け、関係機関が連携して実践的な検討を行う先進的な取組となりますので、ぜひご取材をご検討くださいますようお願いいたします。

■日時：令和8年10月22日（木）10時00分～12時00分

■会場：富士河口湖町役場1階コンベンションホール1（山梨県南都留郡富士河口湖町船津1700番地）

■予定

1. 開 会
2. 挨 拶
3. 議 事

（1）第1回ワーキンググループでいただいた主なご意見と対応案

（2）関係機関における取組状況

国立研究開発法人情報通信研究機構

（3）富士山噴火時における外国人観光客の超広域避難図上演習

講評：吉本充宏副座長

※当日の午後に大石公園や河口湖遊覧船アンソレイユ号等の現地視察があり、御取材が可能です。

■主要出席者（10月13日現在）

藤井敏嗣富士山科学研究所長、吉本充宏富士山科学研究所研究部長

在日米国大使館、タイ王国大使館、横浜大韓民国総領事館、内閣府、総務省、国土交通省、東京都、国立研究開発法人情報通信研究機構、KDDI、日本航空、東京地下鉄、JTB、富士山麓電気鉄道、富士河口湖町、鳴沢村、山中湖村、山梨県

■会場アクセス

富士河口湖町役場 1 階コンベンションホール 1

(山梨県南都留郡富士河口湖町船津 1700 番地)

○電車をご利用の場合

富士急行線 河口湖駅から約 1.5km

徒歩約 20 分

○バスをご利用の場合

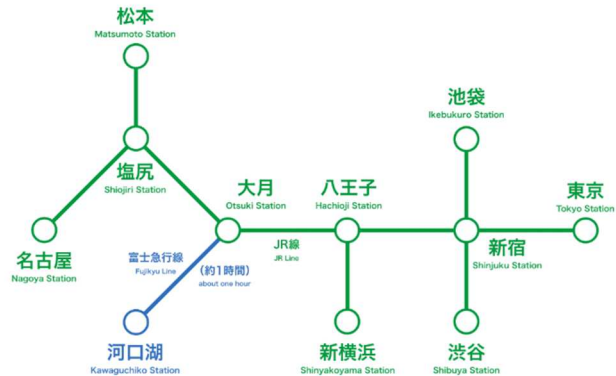
最寄りバス停：役場入口

バス停から徒歩約 4 分

○お車をご利用の場合

中央自動車道 河口湖 IC から約 10 分

役場駐車場をご利用いただけます。



■取材申請フォーム

本イベントへのご参加は、下記 URL より **10 月 21 日 (水) 正午まで**にお申し込みいただきますようお願い申し上げます。



申請フォーム : <https://forms.cloud.microsoft/r/dk6qCR0kX5>

【本件に関する報道関係者さまからのお問い合わせ先】

山梨県防災局総合防災政策室 担当 高江州 山田

TEL : 055-223-1560 E-mail : sogobosai@pref.yamanashi.lg.jp

本取材案内は、山梨県政記者クラブ、霞クラブ、内閣記者会、国土交通記者会に送付しています。